

間断かん水を継続しましょう！

令和3年6月25日
那須農業振興事務所

【6月22日水稻生育診断ほ調査結果概要と今後の管理】

- 生育量は、平年並み～平年をやや下回っていて、生育は、平年に比べて1～3日程度進んでいます。
- 間断かん水を継続し、カリ追肥を実施しましょう。

○ 田植え後の気候

アメダス地点	期間	平均気温℃			降水量mm		日照時間h		
		本年	平年	本年-平年	本年	平年	本年	平年	平年比(%)
大田原	5月(5/1~5/31)	17.2	16.5	+0.7	151.5	139.4	152.8	183.2	83
	6月上旬	20.7	18.9	+1.8	42.0	38.4	62.5	56.8	110
	6月中旬	21.7	20.0	+1.7	88.5	66.1	45.5	40.4	113
黒磯	5月(5/1~5/31)	15.9	15.5	+0.4	122.0	143.3	138.1	177.1	78
	6月上旬	19.6	18.0	+1.6	74.0	42.8	60.1	54.8	110
	6月中旬	19.8	19.2	+0.6	68.0	67.3	40.5	38.0	107

6月は、平年に比べて気温が高く、日照時間が長く推移しています

○ 現在の生育（6月22日 水稻生育診断ほ調査結果） 品種：コシヒカリ

調査地点	田植え日	施肥方法	草丈(cm)		茎数(本/m ²)		葉齢		葉色		葉色×茎数	
			本年	平年比(%)	本年	平年比(%)	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年比(%)
那須塩原市一區町	5月5日	全量基肥	57.3	108	508	97	10.4	+0.4	4.3	+0.1	2170	99
那須町寺子丙	5月10日		50.7	113	378	84	9.2	+0.2	4.3	-0.3	1629	80

※那須町は昨年産から施肥方法を「分施」から「全量基肥」に変更したため、平年比・平年差は参考値。

→生育量（葉色×茎数）は、平年並み～平年をやや下回っています。

葉齢は平年に比べて多く、生育は平年に比べて1～3日程度進んでいます。

(参考)県北部の生育診断指標 栽植密度：m²当たり20株程度

時期	葉色	茎数(本/m ²)	葉色×茎数
最高分けつ期 (移植後40～50日頃)	4.2～4.4	470～510	2,000～2,300

○ 今後の管理

1 水管理

間断かん水が基本です。

ただし、生育過剰な場合、以下の管理を実施してください。

- やや過剰な場合→ 落水期間を長くとした間断かん水
- 過剰すぎる場合→ 中干し（5月頭移植の場合、6月下旬から7～10日程度）

※生育過剰：葉色が濃く、莖数が坪 70 株植えならば 23 本/株程度、坪 60 株植えならば 27 本/株程度、坪 50 株植えならば 32 本/株程度を超えた場合。

2 カリ追肥

根張りや登熟の向上のため、出穂 40～45 日前頃にカリを追肥しましょう。

5月上旬移植では、6月下旬が施用時期です。カリ成分で4～5kg/10aが目安です。

間断かん水やカリ追肥で根を健全に保ちましょう。

【参考】

平年に比べて、くもりや雨の日が多くなると予想されています。

「関東甲信越地方1か月予報」（6/24 気象庁発表）

向こう1か月の確率(%)

■ 平年より低い(少ない) ■ 平年並 ■ 平年より高い(多い)

気温

関東甲信地方



降水量

関東甲信地方



日照時間

関東甲信地方



4月～6月は「春の農作業安全確認運動」の実施期間です。
高齢者の事故が多発しています！余裕を持った作業を心がけましょう。